り機案を得て

過穀の所謂る禮暴 が間滿に行くかと が間滿に行くかと

芳澤公使歸朝

五月下旬再び上海に赴き

孫文氏國葬に参列

床次氏單獨人

人閣か

不戰條約問題の解決後に來る

内閣改造の大難闘

我海軍の警備で

芝罘の邦人安全

中內閣永續

今月中に開始か

只孫氏の態度が問題

をものではないど考へる、凡そなった以上、軽々しく進速すべなった以上、軽々しく進速すべたのた以上、軽々しく進速すべ

依然蔣軍との共同に不満

問題だけ結末を附けること」なっ

兩事件は後廻しに

協自社印刷的

態よ來る一 約問題調印か 二十六日夜芳澤公使王氏會見

を招待を受けてあるが取光には、とは、 を招待を受けてあるが取光には、とは、 に反け取締や体対域に交渉の外をに、とは、 に反け取締や体対域に交渉の外をに、とは、 作し過数率の交渉の外をに、とは、 作につき事を式に話を進める豫定二十四日午後五時吉田外称次官をであるが、支那雌は過数一致を見て既に招致し南京、漢に事件の解析と解説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説される南京、漢に事件の解析と辞説を認いてあるので五月一日頃、した結果政府はいよく、近く其の解析と辞説を記述される南京、漢に事件の解析と辞説を記述される南京、漢に事件の解析と辞説を記述される南京、漢に事件の解析といまして、近く其の解析と辞述を表述される南京、漢に事件の解析となる。 代理公使たるべしと

馮氏拒絕 任に非ず、

其の他の命合と許さず、近月三日の海南事件富日まで

堀参事官に商氏言明

ふのが私の素志である。

行政院長を

誠意を披歴

諒解を得るに

所信を語る石本市長

渦中の人物何をか語る

谷認せぬ 大內成美氏談

支那副領事と

書記生を監禁

浦鹽の支人壓迫甚し

满蒙研究會評議會

は無責任も英しい、獲認派は、 後任決定に對して期日の規定な しと云ふであらうが、一日も忽 世になし得以重要機關の設定を 市制の精神に反して、自派の有 利に形勢が轉化するまで之を放 置せんとするが如きは公人とし て許し難き行縁であるから、自 分等は最後まで堂々と聞ふ考へ 『ハルピン特電二十四日夜』消離に於ける勢農常局の在留文那 支那線を敷ひ國外に逃さすため勢農官蔵の旅券を得んとしたが 支那線を敷ひ國外に逃さすため勢農官蔵の旅券を得んとしたが 変に看破され一年及び八ケ月の監禁に遺られんとしたが を記された。
「「大き」、
「大き」、
「

市政の意 小合理な

に傳へられてゐるのは結局明役とは考へられない、隨つて色々とは考へられない、隨つて色々 (擁護派) 恩田熊壽郎氏談

局に遺憾

待ち佗び給ふ

けさ、

香港に御入港の

グロスター公殿下

墳墓の 地たる此の市

不法な劉珍年軍

て邦船を臨檢

張宗昌軍の部下五名を射殺

我海軍嚴重抗議

軍縮協定の 成立を希望 御胸したしよすがり泣かまし

英外相の演説 夕べの霞やは肌に似て

高麗芳亭で興親會を開くと ら羅務所に於いて評議員會を開き ら羅務所に於いて評議員會を開き が開き りではない偏動だらう。 りではない偏動だらう。 かではない偏動だらう。 情味がの味だの様の浦が近づい 本社は此の如き 愈《出來以 各學年揃つて 大多數愛讀者の 人氣愈々沸騰 切後今日 大殺到の

大觀小觀

輿論に 善處するのみ 副ふ

てあない、又猶微像と云ふやう あるかどうか、自分は未だ聞い あるかどうか、自分は未だ聞い あるかどうか、自分は未だ聞い あるかどうか、自分は未だ聞い (滿鐵側) 金井章次氏談

團體的 の意味では未 異中に 同を求め得る

所 るわけに行かね、勝つて、もし たんな態度に出る人があつたと したところで、それは単に個人 関東裏警察官練習所及所は飲は十 としての意志でやることで薄盤 四日午前九時から擬武館にて小坂 便が全部之と同一の歩調を探る 警部其他姿態の列席にて総答試問 などと云ふことはない何分市の 現状がある云つた風で、紛糾を 意見を聞いてゐるので折ある母に 警答は間に合格したもの三十名に 意見を聞いてゐるので折ある母に 警答は間に合格したもの三十名に 意見を聞いてゐるが、未だ纏つ 数にはない何分市の 動東裏警察官練習所及所は飲は十 などと云ふことはない何分市の の現状がある云つた風で、紛糾を 意り、受験者百十三名で正午より 意見を聞いてゐるが、未だ纏つ 数し口答試問及監格被査を行つた これ代表的意見といふものはない

引揚に盡力 外人居留民の

英海軍當局で

萬縣在留の 邦人危險 四川に又動風

絶好機會を逸せず 今直く書店又は本社 ひみあい

すとも思ふ秋のよき月

一册五拾錢 込みに應じます申込遅れの方の為に申

大増刷を

排は 四圓七拾五銭

劉軍は廿三日午後入城

蘇州號の三隻が大連に

上陸を

奉天省城を

宗昌一派に對する態度を 寺田水上署長語る 断然拒絕

嚴重警戒 共產黨員多數

五月三日までに

自決を迫る人のあ ることにあると思います。

未配本中 一二年生學習全集

を開着にする目的の「ことは既報の近くであるが今回更とは既報の近くであるが今回更とは既報の近くであるが今回更とは既報の近くであるが今回更とは既報の近くであるが今回更とは既報の近くであるが今回更とは既報の近くであるが今回更とは、ままない。 こ等合选事を一週。

連山關驛で

列車故障

二着馬にも配當

作っために 香派出所へ命じ疾輩の設備せる。 場所および疾味の略出または投 場所および疾味の略出または投 との如く、利津方面の黄華魚漁保 を派出所へ命じ疾輩の設備せる。 この如く、利津方面の黄華魚漁保 をのため出動した

紹介し支那と直接の交渉をもつ人 映畵常設館

近く面目を 新館建設に刺戟され けふ闘東廳から出張視察

立派な常設館の新築される事は 財大火の跡にも新築したいと云 が現在使用されてゐる、現在使用されてゐる、 現在使用されてゐる、 現在使用されてゐる、 現在使用されてゐる。 では出してゐないが、各方面に理 は出してゐないが、各方面に理 は出してゐないが、各方面に理 たいと云 たがては他との釣合上も自發的 に於ては他との釣合上も自發的 に於ては他との釣合上も自發的

馬券總收入の百分の一は

支那風俗展

好評を博す

その他の常設館も合せて視察する

春の草木に

枚來慈雨ふる

以て支那風俗紹介に努むべく二十の出願によつて時代に適應したが對支貿易の参考に供する目的を大連にも長氏の出願や連鎖商店が對支貿易の参考に供する目的を大連にも長氏の出願や連鎖商店【大阪特電二十四日發】國鉄會社を

春風に誘はれ

降雨量は坪三斗三升

理想的慰安境にする

るる 神屋の大賣出し 別出物澤山あり 掘出物澤山あり

想的慰安境たらしめる計畫であり慰安境たらしめる計畫であり慰安境たらしめる計畫であると それだけ溝鐵でも園内施設の上 豐國丸の 柳屋洋品店

にては便船を求め内地に送り返るモダンな容姿で説論されたら、水上屋をアツと云わせてゐた、水上屋をアツと云わせてゐた、水上屋をアツと云わせてゐた。水上屋をアツと云が町のショールに耳かくしと云が町のショールに耳かくしと云が町

生存者救助 短艇六隻發見 ・ 岡山縣人會 來る ・ 大前十一時より伏見臺淨水 ・ 連商業學校裏高地)で春季 ・ 連商業學校裏高地)で春季 ・ 連商業學校裏高地)で春季 ・ 連商業學校裏高地)で春季 ・ 連商業學校裏高地)で春季 ・ 連商業學校裏高地)で春季

11日 配當は許されてゐないために僅かに百五十圓を總質いために僅かに百五十圓を總質と右の百五十圓の樹骨配當をすれば殘額は全部クラブの收入とすることに規程されてある

結婚を嫌ひ家出

(家族は一圓)営

廣島縣人會 日本航空

0

廿四日午

法政大敗

氣持よくなった 入場料徴收で苦力が消えた 野球第一回戰は二十四日午後二時 五十五分神宮球場に開始し立教は 辻• 正田を立て \ 法政をノツクア

ウトし法政は若体・鈴木・田村・ 對九で立教の大勝となる。 閉戰四 時四十五分・此の試合で立数は安 打二十本失策二を出し法政は安打 八本失策四を出した オレゴン大學に

明大軍辛勝す だが七回明大米湾の一壘打で松木

脚邦人の生 をす益細い 金剛呪門

「金剛児門」封切會
(この券持念者に限り會養五十銭に割引)
(この券持念者に限り會養五十銭に割引)
(この券持念者に限り會養五十銭に割引)

「金剛呪門」封切會(この祭拝急者に限り會費五十銭に割引)(この祭拝急者に限り會費五十銭に割引)(一枚)(この祭拝急者に限り會費五十銭に割引) 八本を出したがオ軍は中村の好投



結核豫防を 大々的に宣傳 來る廿七日一齊に ーな方法によって

感よ今晩限 金剛呪門 午後七時から満鐵協 刊切會 和會館で

水に清らかな櫻 日報社

やなぎさくらの風情一鏡ケ池 いらは地を見渡す小山一面に並んである、この春雨で南枝はもう路にも行儀よくずうとたち並んがある。その外池の北畔遊歩がられている。 見明迄にはあと五日

慎まやかな彌生ケ池

0

逸したと云ふので、

を云ふのである。なるほど、清 をかいと云ふのは、一つは絵り片でないと云ふのは、一つは絵り片である、郷生ケ池は大 変な公園である、郷生ケ池は大 変な公園であること、顔を かいところにあること、顔を から落つる水を かりたところにあること、顔を かりたところにあること、顔を かりたところにあること、顔を かりたところにあること、顔を

大連市が持つ、最も快適な公園、大連市が持つ、最も快適な公園、

は味の慢自

社會式株造酒津橋 店商鹿鈴 町勢伊連大 元賣發總洲滿

から三千年も昔、獨約時代に生から三千年も昔、獨約時代に生から三千年も昔、獨約時代に生から三千年も世、獨約時代に生から三千年は一次の一手販 先になってあることが考古學及び

同郷の知人たる王樹堂(五八)よ同郷の知人たる王樹堂(五八)よ 車船北馬の 幸海鐵路が今回潘海鐵路と 來る廿八日 に封ぜられて僅かに安打四本を出 したのみであった 獨特の大廉憲 御買上品金五十銭每日 聯合器品券差ます 高出し中何品に依らず 價 モスリン じ絹女 大印 つり

返す時の閻魔顔

金融組合の巻山

しの標語ださらな。 大連金融調合は云:

天満さんは云ふわたしは組合員に資金を おたしは組合員に資金を 会を返へしに来られる時 をであったが此の 金を返へしに来られる時 を関で持つて来て頂き

地の もなく、闘な感の所謂「帯」 を時 市金融組合」の一つで、全 市金融組合」の一つで、全 本中、豫頼の関係は合い。 の中で、発揮の関係と、他に の中で、全 の中で、と の中で、 の一で の一で

なものか、光づ大連金融組織を捉えて見やうる

至極。

養木に、中小邦商の教育の教育の

大連金融組 ホ、組合員に直接現金で拂へ 類せる事 要である事

をだ、と云ふのなどもその一ツ。 ◆…短時日の急行旅行で、そんな が要姿な調査など出来やうもの 大要姿な調査など出来やうもの 大要姿な調査など出来やうもの なら、瀬鏡も関東職も正に餌色 神会…実はしちゃ不可ない。 ・ 大瀬鏡が三百萬や四百年 ・ 大瀬鏡が三百萬や四百年 ・ 大瀬鏡が三百萬や四百年 ・ 大り、財源設出を部内に対する。

○ 一四五話電

葬花 儀環 部部 語十六四四



A =

月

解禁は難しい

(銭鈔)二六、〇 (菱鈔)二六、〇(新豆)一七、五 受渡標準値

内地は堅調 村一は保合 では五品の保合と定期で渡に氣薬ら 十ず當市は諸株共保合関散裡に散會 とに出來高現物百九十枚 に出來高現物百九十枚

自值 上海 標金 三五九兩五 三五九兩九 三五九兩九

諸賢の御申込には無代贈呈全國小學校と警察官無代贈呈 滿州代理店 大連市 日本·賣獎·會工 (奉天)日滿通商公司 (上海)原料藥店 代理店 灰 各百貨店、蘇萬、大每代理部 京 大木

上海為替情報

滿洲中央銀行 上海に於ける 促進の運動

佃房休業續出

等形交換高(廿五日) 手形交換高(廿五日)

樂療治痛經神スチマウリ炎膜腹クマクロ肺

特二九四 大瓶七十 五 置 K 載 養 養 養

と浸透療法の小冊子を郵送する製剤部へ御申込あれ試用瓶

御實感あれて異常である。

たまなむとくむと、 南京虫、毒虫、蜂等の咳刺傷は直に治 寒應念の諸症には直に消炎、解熱の作用等應念の諸症には直に消炎、解熱の作用 等を呈しわけなく治る。家庭になくてはな らぬ常偏襲であります。 ス、肩コリ等は試用瓶にて的確に奏効する。 一般として世に定評あり、肺結核、ロクマク 製として世に定評あり、肺結核、ロクマク 製として世に定評あり、肺結核、ロクマク 製として世に定評あり、肺結核、ロクマク 製として世に定評あり、肺結核、ロクマク 製造した。 大きな、腹膜炎等の高熱劇痛も僅か五 大きな。 大きな、変解せしめ、又神經痛、リウマチ 大きな。

すのであると云はれてる。 連りついあると云はれてる。 連りついあるは金融駅からびに敵品市場は されてある。即ちばは、 を缺き地方の物質偏在で敵場での奇球 をいき地方の物質偏在で敵場での奇球 をいき地方の物質病給にない。 をいき地方の物質病給にない。 をいき地方の物質病給にない。 をいき地方の物質病給にない。 をいき地方の物質病給は、 をいき地方の物質病給は、 をいき地方ののと関連での奇球 はないない。 でいたものと表がから、 にないる。 でいたものと表ががいる。 にないる。 でいたものと表ががいる。 にないる。 にない。 にない。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にない。

十餘字中に基だしき誤植あるに付、特に販消する常地を方を記事である。 とは、最近大変機頭して居る金輪出解禁の問題に對する常地を方を記事である。 因に昨紙配事である。 とは、これが、これでは、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、一般では、特に販消する。 とれば、特に販消する。 とれば、特に販消する。 とれば、特に販消する。 とれば、特に販消する。 とれば、特に販消する。 とれば、特に販消する。 とれば、特に販消する。

金輸出解禁問

當地經濟界の觀測

の呼渡ー期を整てあるが爲め、一 高値六百十元、服値六百五十元でれ 高値六百十元、服値六百五十元でれ でな。 とれが原因は來る二十七日 あ

後は何れよ弱無にて

氣にて惨

るる

株式界の

影響は

大七六月月月月前場一部 神戶 豆粕 1 智兰 四三 新場一部 場 1 智兰 四三 新場

サ浸透

飲まずに治る

世界的



薬店にあり にあり

市クルブンハ逸園 造製社會クツテメスコ・ナツテ

司公天順 蓮大・阪大 店理代總洋東

大通

H

賣

藥 會



込により贈呈す。

□生命保險會社選擇上の参考書類を御申

も亦生命保險會社選擇上参考すべきで

小御文學博士 著

全個中等學校 千.五百餘校

東京市京福區南傳馬町第一相互館 生命保險相互會社

電話京橋至ニーハナー

標擇選の社會險保命生 □會社の新古、資産の多寡、契約の大小 ある。

决算報告書を請求の上、其内客を研究せ 内容は分られ、監督官廳の規定せる法定 □省略せられた決算報告書では、倉配の 準備金の積立方式、保險金の支拂振り等 □營業費の高低、契約條件の意嚴、責任

とか云つても、結局を計算をして見ねば 加入上の損得は分るものでない。 □単純に保険料が安いこか、配當が多い

は、會社の良否優劣の標準になられ、要 ことは、會社選擇上唯一の標準である。 命保險業を經營してゐるかを、見定める □如何なる人々が、何の目的を以て、生 は其内容である。

地下室食 まる調十拾 拾貳 すお理一錠関鍵 画園園

美我 誰



知らざるものは呪はれるであらう。 かい アメリカの時代 全く新しい女明の勃興しついありにアメリカの時代 アメリカを外にしてアメリカの時代 アメリカを引 世界は見よ!! フウヴアを、フオオドを、メカを!! 世界は一アメリカのがあるか。 大願係 全人新しい女明の勃興しついありてがあるか。 学の秘密をアノリカには、スミスもリカアドもマルクスも過去で、全く新たな経濟によって、ただ繁榮のは動中年百二十億の貯金能力を持つアメリカ!! 労働者も普通十圓以上の日給、自動車が存在する。 系「全く新しい文明の勃興しつゝあるアメ 婚等々の如き新藝術、新思想、新宗教、新見よ!!ジャス、キネマ、ナン・パアチザン、在する。 は成功者となり、

イトマッデとは何かとい男女関係―コムペーンカの映画

疆廟、キネマの俳優、劇批許家は楽よ門る如き藝術道の質随を見よ!!現時のご を備えよ!穹眞四十個挿入 本鄉、駒込上富士前一〇九 副を愛好するものは、必ず此の書

● 書の LIVLI タイムス 五月製 廿五日 豪 大阪市住吉區上住吉町南門前 日東タイムス

東京•大阪•雲

で技藝術の饗典出づ!! 大名優の骨身

自菊

傳則

五

室伏高信 刊新最 明

の文明を代表する 大世界を支配し 大世界を支配し 本での國ー世 **黄金の國・繁榮** リカを知れ!

怪奇は敷奇を極めた夢幻と現實の交響 作少年を中心として波瀾重盛、 の如く出没する怪器あり、 一讀心醉、 これこそ質の大衆関物、 角 獅 俠勇あり、 奇 鞍馬天狗と杉 版二 + 九

落版世界第 日機指摄 -此 甲械示動 5 良品廉價 學正不 D F 時計 侧牢確感 東陽州滿 店約特洲 经 会 会 表 表 表 表 感 大長營撫旅安 **連春口順順東** 時 土田 大近江 時時洋連江 計計 賣行 店店行所 土田 奥金近石樱平 田泰江原井間 時時 計洋洋洋計計

店行行行店店

子



桑壽 行

代聲子

正 大 治 明 篇下集全歌行流 俚俚俚 舞踊囃子 俚 芳村伊四郎· 行 夫 五 節花 御所樱辨慶上使 福里太夫と岩次郎末衛 本 坂 酒 二郎千住大橋東大石と安兵衛 満 助 日ま 月 曲花選 類色成 集踊頓子和寺 はさくどっ 初来 夜夜 杵山込 以化 竹 宝 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 地 嶺 東 東 東 地 嶺 新 加藤溪水 東京筝曲合奏團 健康 和吉 (全曲三枚種) 道 吉登山盟 (夕凉吹川風) 九 田坂岸 譜 2 (一枚) 二枚 美幸 ば ッ水子

香港御着のグ殿下

『東京特電廿五日霞』モレア號二十五日無電によればグロスター公殿下がモレア號御乗船にから、此の衣殿下は大きのた、たの印には今や御旅行中に於ける御哀愁は總て一掃されたとて小器になった。如何教授があった、斯くて香港に近づくやフッサー時よりの無電にて父君皇帝盛下の自然を含むという。というな殿下は九時頃から一等サロンで航長に陪食を仰せ付けられて尤も愉快な事務長、無電技師長等にお居間にて調を強いされたと云ふ御通知等地神に健常、サツフオーク艦長は第一番にモレア號に同侯と仰せ付けられて尤も愉快ない。100年の大塚にて小器で脱した。110年の大塚にて小器で脱した。110年の大塚にて小器で脱した。110年の大塚にて小器で脱した。110年の大塚にて小器で脱した。110年の大塚に大小と大学に近づくやフッサートの大塚には大学の御歌を贈りていた。110年の大塚に御着、サツフオーク艦長は第一番にモレア號に同侯と御世付けられて尤も愉快ない。110年の大塚に御着、サツフオーク艦長は第一番にモレア號に同侯と御世付けられて尤も愉快ない。110年の大塚に御着、サツフオーク艦長は第一番にモレア號に同侯と御を関した。午前十時出の大塚に御着、サツフオーク艦長は第一番にモレア號に同侯と御を関した。午前十時出版できる。110年の大塚で記る中では大学の神楽館、110年の大塚では、110年の大塚では、110年の大塚では、110年の東部には、110年の大塚では、110年の東部には、110年の大塚では、110年の東部には、1

回收を各國に照會 海臨時特別法院

てゐる向もある

空中戦争の

禁止案否決さる

聯盟軍縮準備委員會で 蔣介石氏 長沙へ向ふ

外蒙の近況

丹氏遭難事件の眞相

英國に好評 總選擧のため

大方面の命令を受けて内外蒙古の事情を專門的に調査研究 してゐる某氏は最近その調査を齎らして北平に歸來し本記 者に次の如く語つた。最近の外蒙の情勢の一端を知る上に 相當貴重なる念考となるもの が少くないやうである(廿二)

足驚であつて他の一は平民情報 勢力情数を以て組織した外蒙園 大大学の大学の一は平民情報

すことだけは遠慮してゐるが、 以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢に依つて勢農の以上の情勢になっている。

今後は同法院に支那法を適用、こ 佛公使には別に發送

干渉に抗議

二十三日公文を以て

政治の中心から遠ざけて膝がある。 を振うしてもの表質の地位に発生が とも外蒙の時間に達するから遊ざけて を振うしてものは言いないが兎も伝統 を振うてその中でもないが兎も伝統 を振うてそのは言いないが兎も伝統 を振うてそのは言いないが兎も伝統 を振うてそのは言いないが兎も伝統 を振うたとなつてゐるのは青代表に もので発表して を変えてきれてゐる鳥梁深ん あってあるのは青代表に を変えてきれてゐる鳥梁深ん を変えてきなって。 ものであるのは青代表に を変えてきなってるる。前数 は変えてきる。

かに四萬化を建すのみである、 かに四萬化を建つて居り、外蒙の を受けて年々減がり、別様に十萬人 居住した支那人は極端なる駆迫 を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がしました。 を受けて年々減がり、別様では を受けて年々減がり、別様でいる。 を受けて年々減がり、別様でいる。

御及び参議長引護を 高工能氏の命に依り感受を引揚げた 高工能氏の命に依り感受を引揚げた 高工能氏の命に依り感受を引揚げた 部する歌となった 樞府正副議 ら意見交換

癒の報

續々着龍 五日午前九時半より宮城内事務所と東京十五日發電」福府では二十 近〜獨伊兩國

場響に換ても輸入

おり、最近数ヶ月は軍費も著等のために買收され籍氏の直懸かでより、最近数ヶ月は軍費も著等のために買收され籍氏の直懸からなり、最近数ヶ月は軍費も著等のために買收され籍氏の直懸かになった。

満鐵各學校の

體育狀態好成績

昭和三年度に於ける

張氏の部下

が張宗昌氏は二十三日龍口に上陸 一十五日夜常地某所着情報に依れる 一十五日夜常地某所着情報に依れる

百を提出

營口通遼間

0

0 三四10

難民無賃輸送

係といふ問題について、吾事から考へて、露支間の民 極東露領に於て

おける露支雨民族の接觸は興味あると思ふっ 電園を子供中心に

の民族的利己心の致すところで 大成功を物語るのであるまいか 大成功を物語るのであるまいか は能きないのである。 の民族的利己心の致すところで たる満蒙を中心にした極東の天 は能きないのである。 かず、北アメリカに於ける東洋 電氣遊園は子供を中心とした樂 七、碧渓鏡を駆付けて週二回位かず、北アメリカに於ける東洋 電氣遊園は子供を中心とした樂 七、碧渓鏡を駆付けて週二回位かず、北アメリカに於ける東洋 電氣遊園は子供を中心とした終 七、碧渓鏡を駆付けて週二回位かず、北アメリカに於ける東洋 日曜に電氣遊園にいつた、入場祭のおかげで関内は大分淨化されゆつたりした氣分安心した氣分でやつと内地の公園らしい感のが出た、つれていつた子供もでが出來、これは入場券制の大成功を物語るのであるまいか、電氣遊園は子供を中心とした樂電気をしてやりたいと思ふそれに、

五、動物飼育をもつと多くしたい、水中動物(海狸のやうなの)やラクダなどを(飼料がかさむならばその前で観覚者かさむならばその前で観覚者に賢つたらよい)にの参考材料をもつと陳列したの参考材料をもつと陳列したい。

「は、望浜鏡を取付けて週二回位と、望浜鏡を取付けて週二回位と、 三、運動器械を一所でなく数ケー、運動器械を一所でなく数ケース、三年程度迄位に、中學

対内のこと

中傷を目的とす 投書歐迎

をさせたい、一人一回二錢位、留源鏡を駆付けて週二回位 を 大大連市に子供をよく育てるための設備を學校のみでなく社會 的版備に於ても今少し真剣に考せ、なくてはならないと思ふ、連鎖にある。今少し電氣 遊園存在の意義を有効ならしめたい。

於ける商取引の殷臨を企圖して居

悩みのある事は悲しみの極みです、それをすつかり治療し

豫防するには既に定評ある中將湯の服用が第一です

價 定

井二十六二 五十三日日 分分分分

伍參貮壹五

元元元元角

何れの御婦人でも子宮病、血の道、

ヒステリ

一等人知れぬ

導くに婦人良藥中將湯あり

莫斯科交通委員着哈

天津に於て

ませるためにつくつて

組織を命令

産科婦人科諸博士推獎

るとのことである

警務組合會

0

D

Ô

00

0

00

00

0

支店

電話日本籍三漢替東京六〇八電話日本籍三漢替東京六〇八電話日本語三菱編稿第一丁目

理として提出した抗告狀は左記が指告のである。 明為

圓満な家庭生活

能効治主

| 肩張・息切・産前産後・つはり・寸白の 不眠症・腰足冷込・内股引つり痛み・治肝経・腰足冷込・内股引つり痛み・

0

3

0

人に迫害加る

今や地獄の苦しみ

和漢藥復典 洋薬心醉の夢から醒めて

研究と需要が彌盛んになりました質に良楽に 今や世界全般に渡つて和漢藥に對し熱心なる 國境なしで創作用を起さずヨクキク和漢薬は 非常なる人気と力を以て復活して参りました

し者が着のみ着のまとでテク附くには適しない は適しない は適しない は適しない 一パウェ州にあつて、一重り販売をたったすますと前行すべく決したが、偶の出来事は私に豫定の汽車旅行。

南征雑錄(2)

相違はど家庭がになごやかさを増 日沖君は故日置益大使の今勢に生活が職西とブラジルとの氣候のた は活が職西とブラジルとの氣候のた のまなる このななだらし有古大使目下のリオ 店長を訪ふて金融談を言いたりし

和漢藥標本

全三組 藥學博士 樂學博士 百 八十種 朝比奈泰彦先生 達夫先生、 究 所 發表

特製硝子容器に入れ、之に漢名、學名、科名等を記入した附箋を附 最も関く用ひられる物百八十種を職機して一定を大十種短三祖とし、 方面から購入せられ高評を博して居ります。 し別に其の産地、有効成分、効用等を記入した詳細な解説書を溶射 して発表設置し、教育上或は衝突檢査上の標準として各種校、府

主なる御用命先の一部

第二號標本 第一號標本一六十種一組 同 同 金百圓 同 同 三圓五十錢 同 同 六0

熊本藥學專門學校

佐陸海世軍軍

(本標藥漢和)

第三號標本 四十〇十八十



發賣元 作式

羅替穴阪賽拿爪賽番 羅林源十郎商店

三百瓦入 二圖二十錢

金

白

して服用す。説明書進呈

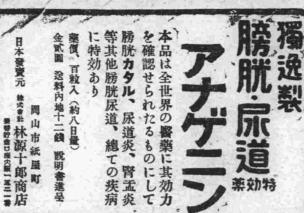
賣特計時卷腕級髙着新堂賞天

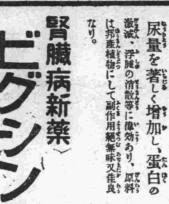
側金八

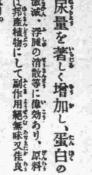
+











機械の正確

側ムーロク





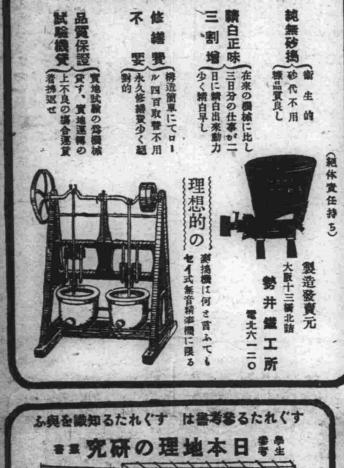






(各種變形硝子あり)





参考日本地理の研究

全

同日本歴史の研究上

同世界地理の研究下

··· 鏡十金料法=- 鏡十三圓畫金價定各 ···

社版出本日

同東洋歴史の研究全

西洋歴史の研究全

同世界地理の研究上

日本歴史の研究下

..... . Basas.

> 物理學の研究全 植物學の研究全

化

0 研



合名會此 小 西





(六)

三ド

タンケン

(43)

ラル

ミチ

畫作

3

ゥ

祖國の風光

祖國の風味

名峰富士と キツコーマ

職造元 野田 醬油 株式 會社 大日本千葉縣野田町



『東京二十五日發電』高松宮殿下と御婚約の徳川客久子姫は二十五日禁山別邸から歸京せられたが近く皇太后陛下のは二十五日禁山別邸から歸京せられたが近く皇太后陛下のは二十五日禁山別邸から歸京せられたが近く皇太后陛下のに京都に向はれて六月二十九日の故有栖川宮妃殿下七周年に京都に向はれて六月二十九日の故有栖川宮妃殿下七周年に京都に向はれて六月二十九日の故有栖川宮妃殿下七周年記に御客舎後各地御巡遊のはずである

人二種目以内とし一

高松宮近く

喜久子姫に御對面

中学生の思想。

中学生の思想

「一学生の思想

「一学生の一体では大きない。

「一学では大力との歌に思けいた

「一学では大力を変している

「一学では大力を変している

「一学では大力を変している

「一学を変して、なるを変して、なるを変して、なるを変して、なるを変して、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、大力を変して、ないでは、大力を変して、ないでは、大力を変して、ないでは、大き

嚴肅に第十二箇隊参列の上 六四胡田考二八)は四月十三日夕當時沙河口西山會香爐礁第三區一日東生れる

大連神社

々頭で

少年團のエ

八團式舉行

四國の難鐵道工事 古童議の(鎮西小唄おん をな) では、関の夜

近松印

特製手

中

圆

給

屋

普

芃

3

水上署家族會水上署で

於て署員の家族會を ラデス

四 月十六 英國製 日 より 新着製 フラン 士 用 ス

婦人帽子~子供帽子賣出~ 製ネクタイ 麥稈 帽 子 陳 陳 列列 連 大

梨花、砂 世八九日頃より)見頃は 岳

砂湯

と各国體より一組宛と

大連市役所學務課(電

大阪商船で計畫中

生江女大教授講演

場合氏、金一封大場完飾氏、金三十脚氏、金一封大場完飾氏、金三十脚間、金一封大場完飾氏、金三十脚間、金一封漢泉洋行、金一当大場完飾氏、金三十脚間、金一封達泉洋行、金一十五脚也西あさの氏。金一封達泉洋行、金一十五脚也西あるの氏。

昭和四年四月世六日昭和四年四月世六日昭和四年四月世六日昭和日祖合銀行はを表し組合銀行はを表し組合銀行はの時体業可仕候の場合は、一部のでは、一語のでは、一語のは、一語のは、一語のでは、一語のでは、一語のでは、一語のでは、一語のでは、一語のでは、一語のでは、一語のでは、一語のでは 一合 銀 行

一世當大祭 医

熊岳城農業實習所鐵道株式會社設立 人用の方は二銭切手 に五月八九兩日午前 は五月八九兩日午前

昭

連市民運動會

が跳躍

五月廿六日、譚家屯運動場で擧行

係各方面と慣棄協議を重ねてる。

ない。とに決定した

大連醫學會例會

之

E P 七八話電 實習生募集熊岳城農業實習所

プロウス 少サ 春物一掃 大見切品 男兒服 月客 1. 00 mg 1.00 m 大人の大ーバ 大小青塵 だせん 半額提供 100000 Pg 10.00m 中場外部口 分 店 , c

新レコードを作る目的である。

第十五聯隊

未未假預借仕資 排拂。受り入清配 の自命令令

現當期損失金線用地所數學 合

資金金貨計

珊瑚紫檀 購買會 大連信濃町市提

從弟を殺す

總罷業始る

十萬人の勞働者が

付遇改善を求めて

之照表

互響を投じて此程漸く完成した大ヶ年中の歳月と七百九十萬風

事大同窓會 専修大學同窓

世界回四世

灤炭礦

生

(112)

3

漫

小說

花

環

能はら屋花

であたたは、どうも不思義な話をと、心は暗くめいるのを感じたのとなった。とうも不思義な話をと、心は暗くめいるのを感じたのった。
「あなたは、どうも不思義な話をと、心は暗くめいるのを感じたのった。」
「あなたは、どうも不思義な話をと、心は暗くめいるのを感じたのった。」
「あなたは、どうも不思義な話をと、心は暗くめいるのを感じたの。」
「あなたは、どうも不思義な話をと、心は暗くめいるのを感じたの。」

1000 11000 をいると給仕君が国を決ぎ になると給仕君が国 設受取の益

0

作用温和にして效力確實迅速

なく安んじて應用し得べし

老若を間はず咳嗽喀痰を伴ふ諸症に安んじて應用し得べし 急慢性呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症に應用し常に 快妙なる效果を收め得べし。而して胃腸障碍其他の副作用

液、粉末錠劑各種

大阪、量化、粒胃

不言な避免に支配されてるます。内村信乗は、彼女の言つてるるルの競な、触しても難し切れないす」。 まにとつても、その黒いメダーとても取ろしくてたまらないのできふ黒いメダー は、東京劇場の人気を殆ど一人で 影がいつでも見るに訴へるかの様に言つた。 る運命と言ふの 要出さん、あなたは何と言ふべ すぎません。 要出さん、あなたは何と言ふべ すぎません。 要出さん、あなたは何と言ふべ すぎません。 要は かいってもるの あい 東京劇場の人気を殆ど一人で 影がいつでも見る 影がいつでも見えてゐるのです。

社長の深度

株甚三町野市市東大院医原桐 一九二四話電

ですぎません。要は實在なのです。 「ところが、その誰でも持つてる の運命と言ふのは、一つの假定に

現代美媛用 ではないない

金鶴ポ



र्ड みのるお裏氷此下天はきな目貼てにムゴ製物的 一つ買へばある。 …長命氷嚢です 長命兆嚢 長命 M

一 個 20 6章

H287

香り

汚れ

清肌

くなるに

版大 京東 店等學費用平

おとして





床次氏單獨入閣か

不戦條約問題の解決後に來る

内閣改造の大難關

山東引繼ぎ

今月中に開始か

只孫氏の態度が問題

依然蔣軍との共同に不満

動し要備が概具體案を消告し、引機を遂行し得るやは疑問とされる。一瞬日中に南京政府より我政、共同するを不満として居り圓満り觸計動は好調に進捗しつく「孫良誠氏が依然として蔣介石東引觸計動は好調に進捗しつく 孫良誠氏が依然として蔣介石東引護計画は好調に進捗しつく 孫良誠氏が依然として蔣介石東引護計画は好調に進捗しつく 孫良誠氏が依然として蔣介石東

最段の所謂る彼嶺事件なるものが関漸に行くかといふ點に在るが関漸に行くかといふ點に在るが関節に中すと私は目下非常に表現に在るがのがいる。

て自らの抱負の一端が實現さる。 るが、これにした所で始めからの養達と繁榮のために老軀に鞭 門田野で あらうと考への養達と繁榮のために老軀に鞭 じんしん しまり しゅうしょう しゅうしん あいました あいっちん これにした所で始めから

引機案を得て

可直の 全明なる審理

芳澤公使歸朝

五月下旬再び上海に赴き

芝罘で邦船を臨檢

張宗昌軍の部下五名を射

找海軍嚴重抗業

はしばらく入港 はされるので汽

法な劉珍年軍

孫文氏國葬に参列

副一般

透白社印刷的

五月三日までに

反日會撲滅

態は來る一 除約問題調印か

一家安の経見誠氏は二十三時電報 といて山東省政府派遣の接りを配 日秀文、李明施氏宛清照に在る館 安に置遣を命じたので日李明を理 を記る館を率る間に在る館 をに置遣を命じたので日李明を理 は またた。

二十六日夜芳澤公使王氏會見

兩事件は後廻しに 代理公使たるべしと 呂李兩委員 泰安へ

孫氏の命令で

馮氏拒絕

[天津廿四日發電] 某所着電

に服せねば武力を以て

誠意を披瀝し

諒解を得るに努めん

所信を語る石本市長

不合

日本御着を

付ち佗び給ふ

けさ、

香港に御入港の

グロスター公殿下

市政

(擁護派)恩田熊壽郎氏談

屋役を決める場合、石本氏の一ての職責を基すために自己の

推薦を受けて市長と

ないと考へる、凡そ

渦中の人物何をか語る

支那副領事と

書記生を監禁

浦鹽の支人壓迫甚し

滿蒙研究會評議會

(革新派) 大內成美氏談 して容認せぬ

世な市長

を記する。 一般の主義を のの日子前九時から提武館にて小坂 の四日子前九時から提武館にて小坂 のは、 ののののでは、 のののでは、 ののでは、 の

外人居留民の

引揚に盡力

英海軍當局で

あり在留民敷は約十餘名であるる、なほ蔵縣には邦人貿易商ニ

一、二年生學習全售

努力する 電量、 一平 では

堀参事官に商氏言明

がは只當面を養臨するためと が構定な態度で市民の興望に深た ないといる點のみである 警察官練習所

異中に 同を求め得る

四川に又動亂

邦人危險

禺縣在留の

輿論に

副ふべ

善處するのみ

絶好機會を逸せず 書店又は本社へ

込みに應じます申込遅れの方の気に 大増刷を

大多數愛讀者の

愈《出來! 各學年揃って

未配本中の

た。
「エムバーレン氏はおりで院の質問に難し変那四間省成型近傍で一間に難し変那四間省成型近傍で一時に難し変那四間省成型近傍で一時に難し変那四間省成型近傍で一時に難し変那四間省成型近傍で一時に難し変形と受け頻繁で最初にはおりではない。
「日本に対している。」
「エムバーレン氏はおりで院の質問に対している。」
「エムバーレン氏はおりで院の質問に難しが発見がある。」
「エムバーレン氏はおりで院の質問に対している。」
「エムバーレン氏はおりで院の質問に対している。」
「エムバーレン氏はおりで説の質問に対している。」
「エムバーレン氏はおりで説の質問に対している。」
「エムバーレン氏はおりない。」
「エムバーレン氏はおりない。」
「エムバーレン氏はおりで説の質問に対している。」
「エムバーレン氏はおりに対している」
「エムバーレン氏はおりに対している。」
「エムバーレン氏はおりでは、これに対している。」
「エムバーレン氏はおりで説の質問に対している。」
「エムバーレン氏は、これに対している。」
「エムバーレいたいる、これに対している。」
「エムバーレン氏は、これに対している。」
「エムバーレいる、これに対している。」
「エムバーレいないる。」
「エムがいる、これに対している。」
「エムがいる。」
「エムがいる、これに対している。」 りではない場動だらう。 排出取締を言明してゐる一方に 排出取締を言明してゐる一方に 構成の陣だの壁の浦が近づい 本社は此の如き 册五 拾 四圓七拾五

『東京二十五日愛電』使無高長官 を記しておいているよと同時に辞表を提出中のとこ。 を記しているよと同時に辞表を提出中のとこ。 を記しているとに選挙さい。が続作用。 「東京二十五日愛電」使無高長官 一次のが続作用。 機になって市長に打つかった人

惠之輔

復興局長官 堀切善次郎

支那調印す

通貨僞造防止協約

御胸したしよすがり泣かまし 來すとも思ふ秋のよき月水干を召したる稚兒の笛ふきて

軍縮協定の

成立を希望

英外相の演説

廿六日(■美) 後晴れ

宗昌一派に對する態度を 寺田水上署長語る

上陸を断然拒絕

奉天省城を

芝罘の邦人安全

白三隻がもたらした報 の三隻が大連に を表表する

共產黨員多數

護のため出動した

花競馬

一着馬にも配當

主催 滿洲日報社 (Eの券持急者に限り會員五十餘に割り) (Eの券持急者に限り會員五十餘に割り) (Eの券持急者に限り會員五十餘に割り)

八本を出したがオ軍は中村の好投 に封ぜられて僅かに安打四本を出

映畵常設館 新館建設に刺戟され 面目を けふ闘東縣から出張視察 新

野球第一回戦は二十四日午後二寺五十五分神宮球場に開始し立教は辻・正田を立て」法政をノツクアウトし法政は若林・鈴木・田村・藤田と牧手頭を纏動員したが二十

對九で立教の大勝となる。 閉戰四

時四十五分・此の試合で立教は安 打二十本失策二を出し法政は安打

オレゴン大學に

八本失策四を出した

ル早かれ晩か。金は百圓で收入を目的として實施 れ早かれ晩か。金は百圓で收入を目的として實施 二十二 大学は一日)の入場料 二十二 大学は一日)の入場料 二十二 料持よくなった 人場料徴收で苦力が消えた 理想的慰安境にする

河口實業會

者にとつては、猫めて戦烈されて から変が鼠所から飛えたので行戦 がある かられるたので行戦 がって 不悪極まる 苦

それだけ補鍵でも関内施設の上だが人場料制度後既に二萬五千だが人場料制度後既に二萬五千度の理が手での他を増設して市民の理想的慰安境たらしめる計費であると 柳屋の大賣出し郷屋の大賣出しり 豊國丸の

・生存者四名、死者三名を收容し、送 ・生存者四名、死者三名を收容し、送 ・生存者四名、死者三名を收容し、送 ・生存者四名、死者三名を收容し、送 生存者救助 短艇六隻發見

社會式株造酒津攝

静けさを持つてゐる、そ

鏡ケ池

慎まやかな彌生ケ池 やなぎさくらの風情ー

大連市が持つ、最大地市が持つ、最大地市が持つ、最大地市が持つ、最大地でな

水に清らかな櫻

くらは池を見歌す小は一覧を がある、この春雨で麻枝はもう である、この春雨で麻枝はもう である、この春雨で麻枝はもう 兄母迄にはあき五日になびかけたのもある。

◆……鬱髪が最近のモガの一手殿と思ったら飛んだ間違い、今 変と思ったら飛んだ間違い、今 変と思ったら飛んだ間違い、今 を持したイスラエルの女が膨髪の 存したイスラエルの女が膨髪の 大場者であることが考古要皮び 先端者であることが考古要皮び たまれサレムの北がテル、 きる。



日)午後九時二十分發 「中後九時二十分發 連山關驛で 列車故障 二時間で復舊

に、 の協の では、 大日の 東日開催されるが大る で、 大日の 東日開催されるが大る で、 大日の 東日開催されるが大る で、 大長節 収貨式を整行す 關東廳殖産課で調査

人阪三越で

好評を博す

世【大阪特電二十四日後】関係会社を参が野支貿易の参考に供する目的を場が野支貿易の参考に供する目的を場が野大の場合を表して、 支那風俗展

春風に誘はれ

風呂

歸り

襲る

たと

横のでは来るサル目午前九時から活躍しようと決心し、かねてより 横の一記の一式 戦が無いかちだ一番赤いが陽の減 しても出掛けて職業婦人として

長官邸の觀櫻會

廿七日から盛大に催す

千後七時から洪

鐵協和會館で

主催

州日報社

日本人気の男が矢庭

仪來慈雨ふる 降雨量は坪三斗三升 許りでなく春を待つ草木も、のびとの春雨で助かつたものは農作物

ゆくか もりは、どんな風に中回してすることであらう。さてこの

しくはなからうと」
の低氣壓が緩い足取りを續けて
の低氣壓が緩い足取りを續けて
るるのでけふはこんなお天氣で
と
るるのでけふはこんなお天氣で
と
るるのでけるは、
のではなからうと」
のではなからうと

結婚を嫌ひ家出 水上署の厄介になる 職業婦人にならうと満洲へ

ハ々的に宣傳

來る廿七日一齊に

ーな方法によつて

ふべ沙河ロ霞町で

七十五名

行方不明は

幸船北惠

大阪組入 月 前場寄 前場引 前場寄 前場の 1月 11年20 11年2 東京期米

銀塊及爲替

葬花 儀環 部部 電話七六四四

大阪市此花。高吉野町一丁目大阪市此花。高青野町一丁目 大高橋、川平、小林、倉社東宝智の節は製剤部へ御申込下さい。 製剤 部 製剤部へ御申込下さい

師 吉松先生發見

御實感あれて開一見に如ず、是非直ぐ

南京虫、毒虫、蜂等の啖刺傷は直に治 等應念の諸症には直に消炎、解熱の作用等應念の諸症には直に消炎、解熱の作用等態念の諸症には直に消炎、解熱の作用

飲 まずに 浸透 いいる

0一四五話電

と浸透療法の小册子を郵送する製剤部へ御申込あれ試用瓶

金輸出解禁問

當地經濟界の觀測

日本向電信費(銀門) 売売(分別) 日本向電信費(銀門) 売売(公別) 日本向電信費(銀門) 元の月(分別) 日本向電信費(銀門) 元の月(分別) 日本向電信費(銀門) 売の月(分別) 日本向電信費(銀門) 売売(分別) 日本向電信費(銀門) 売売(分別) 日本向電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(銀門) 別典人分量 上海向電信費(銀門) 型典人分量 日本の電信費(銀門) 型点 目標 日本の電信費(銀門) 日本の電信費(現門) 日本の電信費(知用) 日本の電信費(知用) 日本の電信費(知用) 日本の電信費(知用) 日本の電信費(知用) 日本の電信費(知用) 日本の電信費(知用) 日本の電信用 金 **築療治痛經神スチマウリ炎膜腹クマクロ肺**



司公天順 迪大•阪大 店理代總洋東

東京市京橋區南傳馬町第一相互館 生命保險相互會社

電話京橋 単ニーハモを

準備金の積立方式、保險金の支拂振り等 も亦生命保險會社選擇上参考すべきで □營業費の高低、契約條件の蒐嚴、責任

さか云つても、結局を計算をして見ねば 加入上の損得は分るものでない。 内容は分られ、監督官廳の規定せる法定 □省略せられた决算報告書では、 决算報告書を請求の上、其内容を研究せ

こごは、會社選擇上唯一の標準である。 命保險業を經營してゐるかを、見定める □如何なる人々が、何の目的を以て、生

義

□會社の新古、資産の多寡、契約の大小

語

軽して大夫な

物文學博士 共士

刊新最

黄金の國・ジャ

干竹

景壽

勝美幸

行代聲子

乔の謎



メリカを外にして世界は今や点 功者となり、 0 メ新

デメリカ主義 十八章 アメリカ主義 十八章 アメリカ主義 十八章 尺主主義の表妻(其二十二章 「十二章 反性(施運動、ラアン・ サイエンス及びロオタリイ サイエンス及びロオタリイ

削る如き藝術道の鳳髄を見よ!!現時の **劉樹、キネマの俳優、劇批評家は素よ** 寶典出づ!!大名優の骨身 一の九 必ず此の書

節花

五.

一月號廿五

リカを知れ! 界の 新沙巨世 目代五 怪奇は敷奇を極めた夢幻と現實の交響 の如く出沒する怪姿あり、 探偵趣味はコナンドイル以上。この二著 れこそ質の大衆調物、 一族勇あり、 角 幽靈 兵衛 傳郎 九 版

(内容の大略)

代

本海心安く鏡利用あらん事を組む安く鏡間の清楚にして快速利便にして快速利便にして居る所として居る所として居る所は、 道 省 地下室食





正大治明 筑前琵琶 **芳村伊四** カンソスヤン 西エ銀蝶故欄籠 海 ル 単々和の 太 篇下集全歇行流 ^澤澤 秋芝 五 | 夫 内 常を光光名物今年の 道中滕栗毛 御所襟辨慶上使 浪 一郎吹込 (都育行進曲・道領場行進曲・道領場行進曲・道のない。 は 無情(これ) を アロハオエ (これ) を アロハオエ (これ) を アロハオエ (これ) 金 月 線馬郎 吹 吹 込 杵山込 節リ分節こ節 日ヨガ りの金小 (夕凉吹川風 (全曲三大 柏金 梅吉登山縣 東兒童合唱 # 香絲 戦力 九田坂岸 四四 二枚 2

リ水子

出し右の趣旨を傷へると共に同四時三十分、署長筆に於て新聞記者に對し左のステ紫鵬然間に篩山大連、長山沙河口兩署長立會の上、元駐日公使にして亡命中の莊郷代く大場聯東歐部等農長は三浦外事課長と協議の上二十四日午後三時六分辭列車で州氏をその策別地たらしめざるは勿論、萬一亡命して來らんも上陸を旭止し嚴重形別をその策別地たらしめざるは勿論、萬一亡命して來らんも上陸を旭止し嚴重形別をその策別地たらしめざるは勿論、萬一亡命して來らんも上陸を旭止し嚴重形別をその策別地たらしめざるは勿論、萬一亡命して來らんも上陸を旭止し嚴重形別をその難別地た。 のため投稿せる事類別、よつて直 せの結果、特殊意大なる國際問題。金州署 せの結果、特殊意大なる國際問題。金州署 はのは果然、特殊意大なる國際問題。金州署

裕玉璞、吳光新兩氏も の亡命客と異なり當廳に於ては如上の方針よりして此の際之を歌適することなく酸重恥外内に亡命し來らんとする風評專らなる處、萬一張氏等の間にかかる意圖ありとするも來りたる次第なり、最近新聞其他の情報に依れば張宗昌軍は山東に於て鞭敗れ或は再びの各關保者の策動に對しても周到なる監視を續げ、其の疑ある場合には其の郡度嚴重駆例を支那四風の策源地と爲さしめざることは從來より一貫せる關東縣の方針にして張宗州を支那四風の策源地と爲さしめざることは從來より一貫せる關東縣の方針にして張宗

監賞附きの暗殺し各金

日華實業協會が

强硬な決議

巴陵丸事件、排日問題

緊急幹事會を開き

張氏同樣に上陸を許さぬ 大場關東廳高等課長語る

飛行機積込みを 發見されて失敗

金州沖碇泊の宏利號

排日問題最近の排日貨情勢

人(上)

電主將(下)大ス

=

八

日露水產會社 創立さる

上海臨時特別法院

画收を各國に照會

今後は同法院に支那法を適用、こ

佛公使には別に發送

をしめぬ をしめぬ をしめぬ をしめぬ をしめぬ

法院附続刑務所は支那の管理

「上海廿五日穀電」を記されて、上海臨時 のでは、 の

各方面を懸訪新任挨拶を述べた 第九聯隊長名越時牛大佐、旅劇副 第九聯隊長名越時牛大佐、旅劇副 第九聯隊長名越時牛大佐、旅劇副 では、特別目標本弊太

第一个《東京二十四日發電》 兼任大使館參事官(二等) 参子、「一等」 一等、「一等」 一等、「一等」 蒭

の状態にある伊藤飛田午後十一時汽船は煙の如く何れ 金 飛行機の確認を禁じた、 と「視機の構込を禁じた、 むを得ず断念し十四をなしつ」あったが

孫良誠

河南に

引揚

手段を翻ずるの他なきに至るべ

加亚獨佛英

去つた、 は今後更に如何なる

个援助協定消滅

銷場稅廢止

寄附金を徴收

武器輸入、建艦も自由

機製作所々有飛行機二毫を積込にか

らんとし既に其の命令で に使り泰安登等十数名は 臓氏並に破解を後襲は を持りを要とすり場合は に使り泰安を引場るは に使り泰安を引場るは に使り泰安を引場るは に変にする。 では、 に対して、 にがして、 にがしがして、 にがして、 にがしで、 にがしで、 にがしがしがしがしで、 にがしがしがしが、 にがしがしがしがしが、 にがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしが

お命行動に出づるやも知れざるを以て ち命行動に出づるやも知れざるを以て 悪気州署では別線き配重に響放中で 神の

以らの首を覘ふ

國民政府に買收された史氏

人連署で取調が

支那の海軍擴張

果光新の三氏の首級に對し各金り買收された事實絶對なく又斯る は、同副總師務王度、同總会議集した事は事實であるも歴民軍よ。なかつたが日報き取謝中であるは、同副總師務王度、同總会議集した事は事實であるも歴民軍よ。なかつたが日報き取謝中であるは、同副總師務所の共和同盟軍總師展下は奥地に於て約三千の軍兵を募査に際しては一挺の銃器も發見し浙江督航孫原芳氏ならびに目下が、転謝に對こ史師堅長及び其聖 一一つのし てゐる尚家宅搜派了督航孫原芳氏ならびに目下が、転謝に對こ史師堅長及び其聖 一个ついし てゐる尚家宅搜派大連乃本町五番地に亡命中の一動を狙つてゐたものであるといよ。相談を受けた事も賦じてないと近大速乃本町五番地に亡命中の一動を狙つてゐたものであるといよ。相談を受けた事も賦じてないと近大速乃本町五番地に亡命中の一動を狙つてゐたものであるといよ。相談を受けた事も賦じてないと近大速乃本町五番地に亡命中の一動を狙つてゐたものであるといよ。相談を受けた事も賦じてないと近大速乃本町五番地に亡命中の一動を狙つてゐたものであるといよ。相談を受けた事も賦じてないと近大速乃本町五番地に亡命中の一動を狙つてゐたものであるといよ。 事も断じてないと りる

所の責任を糾弾し即 野は筋乎たる決心を 大に決定せる関際協 変が書局に口頭又協 法に決定せる関際協

日軍の勢力關係

閻錫山軍全盛時代で

馮系の勢力殆どなし

北省に於ける

明東藤鉾今(廿四日附) 島田 ふみよ

田中首相拒絕す

京和現物 七五〇 先物 大五〇 大豆現物 七五〇 先物 大五〇 大豆現物 七五〇 先物 四七三 六五五 前洲小麥 二二二 先物 四七三

◆現物後場(銀樓)
◆現物後場(銀樓)
大豆/裸物 二〇七五一二〇八〇四 出來高 三萬枚 三五十年 三等大豆 出來不申 三等大豆 出來不申 三等大豆 出來高 三萬枚 日本高 二千箱 田來高 二千箱 四十五六〇 日本東高 二千箱 四十五六〇 日本東高 八車 三九五〇 日本高 榮 三九五〇 三九五〇 日本高 八車

工業化や今後五年間に遂行する 関幹部は、レーニンが生前最も 現幹部は、レーニンが生前最も で、レーニンが生前最も で、アーリンを中心とするロシアの が生前最も | 「一下子社 | 「全備資料信」経転砂銀柱はの東川銀土から食糧品を輸入することした東海野は、海野で、著し | 「全備資料信」経転砂銀柱はの東川銀土から食糧品を輸入する。 | 「一下子社 | 「一下子」 | 「一下下子」 | 「一下子」 | 「一下工」 | 「「「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「「」 | 「」 | 「「」 | 「」 | 「「」 | 「」 | 「」 | 「「」 | 「」 | 「「」 | 「」 | 「」 | 「「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「 天津に於て

民族と民族と 洲日報

民族と民族との接觸は、そこ 日曜に電氣遊園にいつた、入場祭のおかげで園内は大分澤化されゆつたりした氣分安心した氣分でやつと内地の公園らしい感じが出た。つれていつた子供もでが出た。これは入場券制の大成功を勧語るのであるまいか電氣遊園は子供を中心とした樂園としてやりたいと思ふそれに、 たる演纂を中心にした極東の天」は能きないのである。ある。日支露蒙各民族の接觸地」地も、考へて見れば決して安心

は、それに優れた能力を有するは、それに優れた能力を有する。安郷民族を喜ばぬのも亦當然の時結であり、労々傷東の天地における露支爾民族の接觸は興味ある問題であると思ふ。 投書歌迎

五、動物司で一二、三年程度迄位に)中學

五、動物飼育をもつと多くしたの、水中動物(海狸のやうなの)やラクダなどを(飼料がかさむならばその前で観覚者に質つたらよい)、露西亜町にある博物館の中からわけてもらつて博物などの参考材料をもつと陳列したい。 器渓鏡を取付けて週二回位七、碧渓鏡を取付けて週二回位をさせたい(一人一回二銭位

だける商取引の股盛を企圖して居

(4)料理底符合等の計算は毎月二十五日締めの慣習なるを月二十五日締めの慣習なるをもつて三月二十五日岩戸主婦に對し分擔計算響を要求し石本鎖太郎に對する被疑事件の根鑑亦が着手せられたる四月二段をが着手せられたる四月二日以前に於て之を支拂ひたり(5)貧貧の席に於て石本より宜しく頼むとの話ありたるも関話したることなし

何なる場合に於ても所信を曲とには終始一貫反對にして如

0

0

1

00

00

0

支店 本店

産科婦人科諸博士推獎

悩みのある事は悲しみの極みです、それをすつかり治療し

何れの御婦人でも子宮病、血の道、

ヒステリー

等人知れぬ

導くに婦人

八良藥中將湯あり

能効治主

不眠症・腰足冷込・内股引つり痛み・用無不順・下腹痛・頭痛眩暈遊上耳鳴

肩張・息切・産前産後・つはり・寸白

じん

豫防するには既に定評ある中將湯の服用が第一です

價 定

卅二十六二 五十三日日 日日日 分分分分分

元元元元年

警務組合會

理として提出した抗告狀は左記

0

3

常識なる行動を採らざりしのみ 常識なる行動を採らざりしのみ 常識なる行動を採らざりしのみ 常識なる行動を採らざりしのみ を がする以上何等差支なきものと の所信に基き座に石本鐀太郎の あるも席を蹴つて立つが如き非

和漢藥復興

研究と需要が彌盛んになりました實に良樂に 今や世界全般に渡つて和漢薬に對し熱心なる 闘境なしで副作用を起さずヨクキク和演奏は 洋薬心醉の夢から醒めて 非常なる人気とかを以て復活して参りました

和漢藥標本

金千大慶九京學東 澤莱阪藤州都 京

科科科學國國大大大病大大

藥學博士 栗學博士 刈米 朝比奈泰彦先生 達夫先生

全三組

百

八十

村研究

のを続に遺憾とし、津村研究所に於て朝比奈栗単博士、州米悪風 我國には和漢藥の規律となる確實な標本が一般に發表されて居ない 方面から購入せられ高評を博して居ります。 徳、其他階家繼輩家の和漢樂研究に翻好の豪密實料として配布し各

主なる御用命先の一部

六十種一組

(本標稟漢和)

東東市外上 同

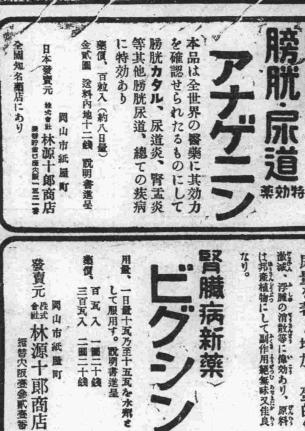
同

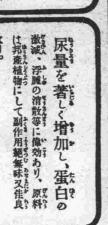
同

紹 良









浼

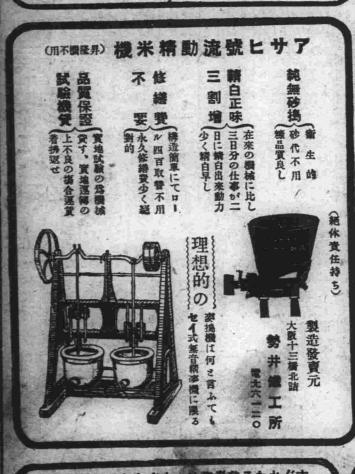
























航空母艦甲板上の

飛行機の

田能サラトが號の中

幸民

翔することが出来るやうになつてゐるさうです。寫眞は上が少機が積骸されてゐて之等の飛行機は命令一下直に甲板上から飛行後上にならべられた數十豪の飛行機の群、何とすばらしい光景板上にならべられた數十豪の飛行機の群、何とすばらしい光景板上

して聞かせたでせら

お爺さんはどんな事を太郎に話

はあ知る限りの好いことを一生。 少しでも好い人業を作り上たい 単校の先生はたゞもつともつと

この村の人々は一人残らず少し

懸命に生徒に数へました……

學見國母

行

路朝鮮

四月五日(第十八日)

騎生高女旅行圏 柴田はつゑ

そこで太郎は今迄の不思議なとなら何でも話して上げるよ…

みんなの幸福になる為の務めを見供でもみんな一様に何かしら

この村はどんな老人でもどんな

人も居ませんでした

せつせと闘みました……

話をみんなお爺さんに話しま

しでもお前さんが喜んでくれる

云ふ事を聞いて下さる? つてゐるの、お爺さんは僕の

をしてある人はこの村には能力しそうな顔や悲しそうな顔や悲しそうな顔

緘

した、そして

ち色々舞つた事にばかり出會

れる様な親密さで會職し合ひ

してよるのが仕事ぢや

して少しでも村の人業を喜ばれを辿って色々の用足しや使ったとして上るのちゃ、その場合をして上るのちゃ、そ

ました…

(六)

原作脚色

デシタの大チャンハ

タガ プルハカヘッテキマセン エヲフイテ ブルヲ ヨビマシ

イキマシタガ

ブルノスガタハ ハイツテ

ニハ ヒトノアルイタラ

アシモトラミルト

ソレヲタヨリ

大チャンハ

クチブ

クサヲワケ キノヱダヲ クグ

0

三ド

大チャ

ノタンケン

(43)

ルミチ

9 1

ラ ゥ

ココロボソクナリマシタ。

マスマス ワカラナタナリマス

たいと云ふ考へで毎氏師いてるおよりはもつと好い明日を作りからはもつと好い明日を作りからいますを、今日よりはもつと好い明日を作りたい、昨 をいったが町ゆく人はみんな始をいこにこと笑って何の不平の終になって何の不平の 村の人々を喜ばしてやらうと考れても多くのお米や野菜を作つて へて働きました……

楽しみにして居りました のはふだに渡してやるのを毎日の のなっだに渡してやるのを毎日の したが今ではこの村には悪いな。 立派な岡書館に代つてゐました。 昔は警察など云ふものもありま ばな手は兄の爲めに中分を といお八つも弟の可

して差上げたいと云ふ考へで満めに何かしら少しでも善い事を

列車は暗をついて北へと変

てゐる。皆様の安らかな

髪館が

ちあふれてゐました

そしてその心のあらはれは村

なるとできるとか買ふとかけにはお金などと云ふものは全ないでするとか買ふとか 弟は兄を妹は姉を例へばこん がけ鍵つてゐるさうです

の心は自分以外の人の幸福の爲 指導を怠たりませんでした く一緒になつて心から親切な

關釜連絡船で

類の中に日に築えてゆきました。村は微笑と慈愛のあたゝかい空

た手にも片言交りの娘い子供 の言の葉にもうかがはれまし どで本年は誰が 皆さんは新聞や

室 ル質をす

ル賞はスエーデンの科 ことがあるでせう。この

つてダイナマイトの發明者であ るアルフレッド、ベルナルド、 頰つべた の功績の多かつた學者に對して ベル氏の谐志により

お姉様の類は 火鉢の筋で

整理をして連日の睡眠不足を確認の ふために出航しない前から一斉 栗の實の様だ 坊やの頼は ミルクの様な色だ。 トの様に質かい

よくおこる ポツポと赤い、 お火はカンカン

小春の庭の

かくれ

りい

雇めた領は十二時過ぎ、早 に足腰伸ばして眠りに入つた。

解めた頃は十二時過ぎ、

してから二時間經

かくれんば

ねむの木かげに

がいジャケツが

まちやんの

見えてゐる

「あらい」の」

もういっよし

過してあるのだ。船は油のようで、第に弱い方々も今日は大元元素、 にあい方々も今日は大元元素、 おいしく豊富を頂いた。甲板に おいしく豊富を頂いた。甲板に おいたなりを置いた。甲板に 素的 な無電を打つて居 座物の整理に、にこくして居 對馬海峡波穏かに、一行の意 めれば、低地で求めて來た土 與へられる賞賞であつて一 そのお金はノーベル氏の のノーベル質の贈與は千九百一 千八百萬間の利子をもつて之に

おにのみきちゃん

ねむのかげ

りまはつて

「みつけたわ」

「あら、いやだ」

五時頃には朝鮮の山影が見え出した。早くも上陸の用意をする 喜びの色をお見受けした。午後られる先生のお離にも何となう 年(今より二十八年前) 日本ではまだ一人も此の賞金をあます。しかし残念なことには 十名ばかりの學者に興へられて 醫學、文學、平和等に正り百三 質つた人がありません。

のに提供されたので充分に席を した。とした、心地よいソファ 列車に乗るの機地の列車と建つ 新刊教育書紹內

正八時起産の列車は登山を出場た。今夜は十分に眠られよう。 取る事が出来て何より嬉しかつ

一先づ殿前の旅館について朝食を預す。ある。旅

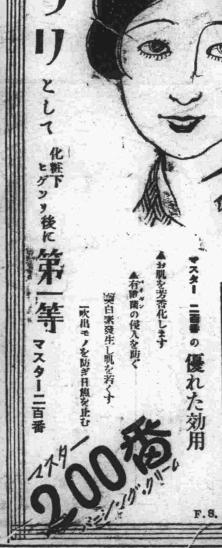
まつかいな が続け小焼け お陽さま笑つて

又父母のおはす大連に近づくのだと思ふと名残り惜いやうな。

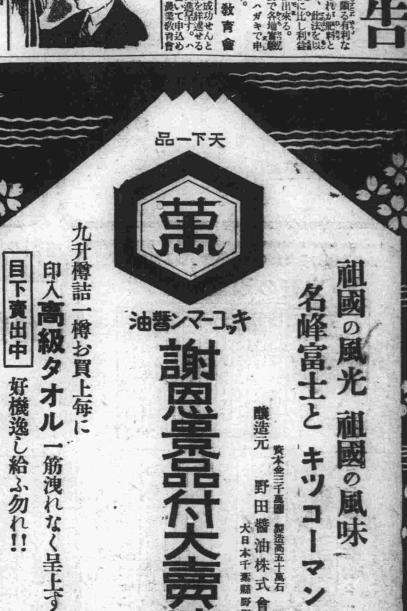
に治る

放に高血壓者はラキサトールの如を與へ、其結果は危險率を増加す。意を要す、即ち便秘は本症に頗る 意を要す、即ち便秘は本症に頗る悪影響高血感者は便通の調節に對し最も深き注 様心掛くべし









無代進呈

名峰富士と キツコーマ 祖國の風味

下 田 樹 油 株 式 會 社 大日本千葉縣野田町 製造高五十萬石

中村 形形 給口

月 英國製 廿六日より 八帽子×子供帽子 フ ラ 士 2 用 ス 製オ 7 賣出 及 子 陳陳 列列

首季 當大 日祭 ● 神賃三門は脳半額 梨花"砂湯

銀交換

別見頃は

三三七八話電 熊岳城農業實習所

THE COURT 男兒服 合物清大見切品 プロウス A.00.14 大人会大ーバ 神でルックスカート 大古席 DM HO. OO PY 10.00F 市場外部 分店

